

## 東洋英和女学院大学に自衛隊ブース出展



東部方面総監部  
心理幹部 小林1陸尉 (右)  
服務業務陸曹 板谷2陸曹 (左)



自衛隊神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所(所長 市川直人2等空尉)は、4月15日(火)、東洋英和女学院大学(横浜市緑区)にブースを出展し、自衛隊の説明会を行った。

今回は同大学キャリアセンターから心理業務担当者の派遣要望があり、東部方面総監部(朝霞)から心理幹部の小林1陸尉と服務業務陸曹の板谷2陸曹の支援を受けての実施となった。

説明会では「普段はどのような仕事をしているのですか?」「やりがいとは?」など多くの質問が寄せられ、同大学人間科学部で心理学を学ぶ学生からは「カウンセリングを行う職務があることに興味を持った」など就職活動を見据えた感想も聞かれた。

神奈川地本のキャラクター「はまにゃん」も応援に駆けつけ、一緒に募集広報活動を行った。「はまにゃん」が登場すると緊張した面持ちの新生徒も笑顔になり一緒に写真を撮影し、「何のキャラクターですか?」などの声も上がるなどブース周辺には人だかりができた。

当日、ブースには多くの学生が来場し、自衛隊の魅力の一つである多種多様な職種・職域についてアピールする良い機会となった。

市ヶ尾募集案内所は「今後も募集対象者や学校等のニーズを踏まえた募集広報活動を継続して行い、入隊者確保に努めていきたい」としている。



自衛隊神奈川地方協力本部相模原地域事務所(所長 栗野晃光3等陸佐)は、5月5日(月)に開催された相模の大風まつり(相模原市新戸スポーツ広場)及び座間市大風まつり(座間市相模川グラウンド)において広報ブースを出展した。

この2つの大風まつりは、それぞれ2000年以上の歴史を持つ伝統行事で「かながわまつり50選」にも選定されている。当日は天候と風に恵まれ、大きなもので128畳(14.5m四方、重さ約1t)の大風が舞い上がり、その迫力に来場者は魅了されていた。また、座間市大風まつりには陸上自衛隊座間駐屯地の隊員が引き手として参加し、まつりを盛り上げた。広報ブースにおいては、自衛隊の装備品や神奈川地方協力本部の公式キャラクター「たま・はまにゃん・トップニヤン」をデザインした缶バッジの作成、名前や誕生日などを金属のプレートに刻印するドッグタグの作成などを実施し、子供を含む家族連れを中心に多くの方が訪れた。自衛隊に関し興味がある方には、陸上・海上・航空自衛隊の任務や活動内容、入隊・入校の各種コース、福利厚生などについて広報官から丁寧な説明を行った。

来場者からは、「缶バッジのデザインについて」かっこいい装備がいろいろあって、どれにしようか迷う、「ドッグタグが作れて、いい思い出ができた」など楽しそうな声が聞かれ、「子供が自衛隊大好きなので、いろいろな自衛隊イベントに参加しています。これからも頑張ってください!」と激励の言葉もいただいた。相模原地域事務所は「今後も、地域の方と触れ合えるイベントに参加して、少しでも自衛隊を身近に感じ理解を深めていただけるよう、積極的に広報活動に取り組んでいきたい」としている。

## 相模の大風まつり・座間市大風まつりにて広報ブース出展



相模の大風まつり



ドッグタグ作成 (相模の大風まつり)



座間市大風まつり



缶バッジ作成 (座間市大風まつり)